「チャチュンサオでガネーシャ巡り」レポート

ガネーシャはあの「ピンクガネーシャ」だけじゃないと聞き、見て来ました。

2020 年 7 月の 平日 07:00-18:00 専用車 だから、1日でこんなに ↓ 回れました。

ワット・ソートン、ピンクガネーシャ(ワット・サマーン)、お洒落なカフェで休憩、

立つガネーシャ(クローン・クアン・ガネーシャパーク)、黄金のお寺(ワット・パクナム・ジョーロー)、

川沿いのタイ料理レストランでランチ、座るガネーシャ(ワット・プローン・アカート)、

ついでに サイアム・プレミアム・アウトレット。 *平日なので百年市場には行きませんでした。



07:00 スクムビット発。 私達は場所を決めて集合しましたが、
お客様がご利用の際には、ご自宅前にお出迎え いたします。
私はお手洗いが近くて、早くも途中でガソリンスタンドに
寄ってもらいました。専用車だから OK です。(ただし高速以外ね)



08:15 **ワット・ソートーン** 着。

タイ人の間ではチャチュンサオ県で一番の名所。

宮殿の様な塔がある大理石造りの本堂は、ラーマ9世が新築させたもの。内部の天井画も美しいけど撮影不可でした。お参り用のお堂は別にあり、ご本尊のレプリカが置かれてます。お願い事が叶ったら、ゆで卵を奉納する習わし。見学時間は40分位。

◆今回訪問した所は全て拝観料無料、標準的なお参り セット(蝋燭1本、線香数本、切花、金箔)20-30B



09:30 **ピンクガネーシャ (ワット・サマーン)** 着. ワット・ソートーンから約 30 分。

思ったより小さい? それでもインパクトありました。 ガネーシャの他にも、観音菩薩、4つの顔のブラフマ ー神、月を飲み込むラーフー等のポップな像があり、 願掛けと厄除けのテーマパーク状態。

見学時間はガネーシャだけなら 40 分位ですが、週末は 混雑しそうだし、他の像も見るなら 1 時間半かも。

食べ物・飲み物屋台もあります。

→ お願い事をする前に、お参り。平日でもこれだけ混んでる。



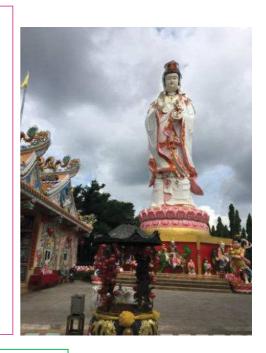


↓ 後ろから見たガネーシャ。 髪の毛がソバージュみたい?





- ↑ ガネーシャ前のネズミの 耳にお願い中。ネズミが ガネーシャ様に伝えてく れるのです。願い事が漏 れない様に、反対側の耳 を塞いでね。賄賂を箱に 入れるのも忘れずに。
- ← ブラフマー神。台座の中にも展示室があります。
- → 観音菩薩。タイ最大との こと。子宝祈願に。



10:30 RIVERBREEZE CAFE で休憩。

ネットで見つけた川沿いのお洒落カフェ。ピンクガネーシャから約8分。 難点は席が少ないのと、細道の奥にあり対向車が来ると擦れ違えないこと。









11:30 立つガネーシャ (クローン・クアン・ガネーシャパーク)

Riverbreeze Cafe から約 20 分。

到着前から、木々より高いガネーシャが見えます。高さ39m(台座込)はガネーシャ立像としては世界一とか。観光のために整備された公園で、インドっぽい雰囲気あり。曜日別のガネーシャも揃ってます。まだ新しくて、カフェやお店は建設中。日差しを遮る所が無いので、日傘が必須。見学時間約20-30分。



← 聳え立つガネーシャ。

足元から見上げると、腹の大きさと重量感に圧倒される。

12:00 **黄金の寺 (ワット・パクナム・ジョーロー)** ↓ 立つガネーシャから約 10 分。 とにかく眩しい! 外観も内部も全て黄金のお寺は珍しいです。トンブリ王朝のタクシン王が、ここにいたビルマ軍を撃破して建てたそうですが、なぜここまで黄金にしたのかな? 土日なら、近くのバーンクラー水上マーケットからの遊覧船でも来られます。 (船に乗るなら、日本語ガイドと一緒の時がお勧め。) 見学時間約 20-30 分。





13:00 バーンマイ・リムナームでランチ。

川沿いのタイ料理レストラン。タイ人客で繁盛していて、好評の様です。料理は普通。









14:15 **座るガネーシャ (ワット・プローン・アカート)** 本当は、インド風の仏塔 ↓ が有名なお寺。 広々として池もある境内で、ガネーシャもど~んと大迫力。 今回訪れた3つのガネーシャのうちで一番、どころか世界最大?とも言われてます。お供のネズミも大きいし。 見学時間約30分。



← 仏塔があるお堂の中は風通しがよく、涼しく感じます。池のほとりも、夕方なら気持ちよさそう。

16:00 サイアム・プレミアム・アウトレット ついでに寄りました。あまり時間が無いので、お買物が主要目的であれば、日を改めてご利用下さい。お店の中以外はオープンエアなので、暑いです。 子供の遊び場がありました(右)。約40分滞在。





アドバイス

- ◆持って行くとよい物: 折り畳み傘(晴雨兼用)、ウェットティッシュ、トイレットペーパー(予備)、 蚊よけスプレー、レジ袋(ごみ入れ用)、20 バーツ札(お参り用)、100 バーツ札(飲み物用)、 ソックスを履いて行くこと(お参りする時に床が熱いので)、日焼け止めを塗っておくこと
- ◆専用車利用ではありますが、もし、訪問先・訪問順を状況次第で変えたいなら 日本語ガイド付き を お勧めします。実際に現地に行くと、混んでいたり、閉まってたり、ゆっくり見たくなったり、 ちょっと他に立ち寄りたくなったりします。ガイドがいれば、可能な限り、臨機応変に 対応いたします。